

04終業前の業務報告耳舐め手コキ

(業務報告のついでに耳舐め)

(耳舐めしながら話す)

将来的にこの2社のどちらが業界のイニシアチブを取るか、
私では判断が難しく、社長のご判断を仰ぎたく存じます。

…承知しました。追加でお知りになりたいことがございましたら、
お申し付けください。すぐにお調べいたします。

(一旦、口を離して普通に囁く)

ふあ……ふう…。

あの…社長。社長のご命令でしたので、
耳舐めしながら業務報告をしていましたが…
これだと聞き取り難いのではないですか？

ええ…パソコンに同様の資料を表示させてはいますが…
はい…かしこまりました。問題ないのであれば、続けさせて頂きます。

ええ、手コキもですね。承りました。
おちんぽ、失礼します。

(ズボンを脱がす)

ふつ…。

んっ…このぐらいの強さでよろしいですか？
はい。かしこまりました。

(耳舐めしながら話す)

それでは次に、社長のご命令で新設を進めている
「ビジネスセックス性処理課」の進捗についてです。

こちら、社員の性処理業務のほか、慰安旅行や報奨制度など
福利厚生を担当する部署となります。

現在は、奉仕係の研修も兼ねて、
社員の性処理業務を試験的に開始したところです。

**基本はおまんこセックスでの性処理になりますが、
フェラチオや手コキなどの訓練も並行して行っています。**

**社長のご助力もあり徐々に皆、
ビジネスマナーとセックスマナーが身について参りました。**

**やはり直接異性の相手をした方が身になるようです。
お手すきの際で構いませんので、引き続きご協力をお願いします。**

**こちらの性処理業務は社員の性欲を日常的に発散し
業務への集中を促すことを目的としたものでしたが、
既に効果が表れているようです。**

**(一旦、口を離して普通に囁く)
…そろそろ、反対のお耳もご奉仕いたしますね。**

ふつ……つ…。

**(耳舐めしながら話す)
次に、今後の方針についてですが、
まずは報奨制度の拡充を予定しています。**

**これは定期的に貢献度の高い社員を選出し、
普段よりも特別な性奉仕を賞与するものです。**

**好みの奉仕係とのホテルデートを基本とし、
いちゃらぶセックスはもちろん、SMや赤ちゃんプレーなど、
社員の性癖に合わせたご褒美セックスが報奨として与えられます。**

**また将来的には、社員の慰安旅行を計画中です。
当然、旅行には性処理課が帯同し、社員の日頃の労をねぎらいいます。**

**貸し切った温泉で背中を流しながらのソーププレイや
全身マッサージからの愛情たっぷりの生ハメセックスなど
特別なセックスが一日中味わえます。**

**社員の疲れを癒すことで次の仕事への英気を養い、
また報奨によるモチベーションの向上が図れるかと思います。**

以上が、今後の予定になります。

何か懸念点などございましたら、調整いたしますのでお申し付けください。

(一旦、口を離して普通に離す)

んちゅぱつ…ふう…最後に業務連絡です。

秘書課に性処理課への転属を希望している者があります。

彼女は秘書課でも大変優秀でしたので、
性処理課でもきっと良く働いてくれるかと思います。

お手数をおかけいたしますが、後ほど面談をお願いします。
はい。よろしくお願ひします。

…私ですか？ 私は性処理課への転属は希望しておりませんが…

(耳元囁き)

社長のご命令であれば、喜んで勤めさせて頂きます。

重役から新入社員、得意様に出張先の社員、
分け隔てなく、どんなおちんぽにも媚びへつらい
どんな性処理業務も完璧にこなしてご覧に入れます。

(命令ではなく個人的な希望を聞かれて)

はい…私個人の希望…ということであれば、僭越ながら申し上げますと…。

私は社長専用の性処理秘書として、社長にお仕えしたいと考えております。

社長専用のおまんこ秘書として、
社長のおちんぽのお世話をだけをしてみたいのです。

…ありがとうございます。

これからも社長に喜んで頂けるよう、精一杯つとめさせて頂きます。

奉仕係の育成など、性処理課の設立には尽力いたしますので、
どうぞお任せください。

業務報告は以上となります
おちんぽの方はいかがいたしましょう。

このまま、1度お射精なさいますか？

はい。仰せのままに。

業務報告しながらだと、集中できませんでしたので
たっぷり耳舐め手コキしながらお射精へお導きいたします。

しこしこ…しこしこ…しこしこ…しこしこ…

おてておまんこは、このぐらいの強さでよろしいですか？

…ありがとうございます。続けますね。

しこしこ…しこしこ…しこしこ…しこしこ…。

(甘噛み)

ああんむ…はむはむ…あむ…あむあむはあむ…

はむ…あむ…はむはむはむ…あむあむあむ…むぐむぐ…。

(吐息、鼻息を含ませて甘噛み)

はあ…あんむ…んむんむ…んっ…ふう…はあむ…はあむ…はむ…

ふう…んむんむんむぐ…はあ…んっ…んむんむんっ…んむう…。

(舌をだし、ゆっくり何度も舐める)

んべえ～…んっ…れろ…んれろ…んれろ…んれろ…

んれえ…れるん…れるん…れるん…れるん…れるうん…。

(舌先で小刻みに舐める)

んっ…ペろ…ペろペろペろ…ちろ…ちろちろ…んっふう…

ちゅぷっ…ちろちろちろ…ちろちろれろれろれろお…んっ…。

(高速で耳の入り口あたりを舐める)

はあ…んれろれろれろれろ…れるれるれるれるれるる～…

んっふう…んれるれるれるれる…れろれろれろれろお～…。

(口を離し、舌なめずり)

んちゅ…じゅるり…。

(以下、無声音囁き)

もっと深く、耳の奥まで失礼しますね。

(吐息を強めに吐きながら舌を差し込む)
はあ…んじゅ…。

(耳穴に舌を差し込んで舐める)
んじゅる…じゅるじゅる…じゅるじゅる…ずるずるずる…
ふうんう…べろべろべろ…れぶれぶれぶ…んむう…ちゅぱっ…。

んつふう…手コキの方も強くしていきます。

(激しくねぶる)
ああ～…んじゅる…じゅるじゅる…じゅるじゅる…ずるずるずる…
ふうんう…べろべろべろ…れぶれぶれぶ…んむう…ちゅぱっ…。

(強く吸いながら)
んじゅる…じゅるじゅる…じゅるじゅる…ずるずるずる…
ふう…んふう…じゅるじゅる…じゅるじゅぞぞぞぞおお～…。

(耳舐めしながら)
んつ…出ますか？　はい、どうぞ…お射精してください。
私の手にぴゅっぴゅお精子…お願いします。

(最も激しく)
んじゅるじゅるじゅるじゅるんんうううう…！

(射精)
んつ…！　ふう…んう…じゅる…ふう…ふう…んつ…んふう…
ずるずる…ちゅぱっ…ふう…ふう…んれろ…ちゅぷ…ちゅぱ…ちゅう…。

[少しだけマイクから離れる](以下、有聲音囁き)
ぶはあ…はあ…たくさん出ましたね。
お精子で手がどろどろになっています。

(耳元で手を舐める)
んつ…ずるずるずる…じゅる…ごくん…。
ふう…今日3度目の射精なのに…濃いままで…とてもねばねばします。

んえろ…えろえろえろ…れろれろれろ…んつ…ちゅぱっ…
んっぺろ…んぺろ…ぺろぺろ…ぺろぺろちろちろちろ…んちゅぷ…。

んっ…ふう…んく…っ…ごっくん…♥
ぷあ…ふう…ごちそうさまでした。

本日の業務は以上です、社長。お疲れさまでした。
この後はいかがいたしましょうか。

もし、夜のご奉仕係がお決まりでなければ…
私が勤めさせて頂きますが…。

(少しうろたえた感じで)
え？ いえ…そんなつもりは…
…申し訳ありません。正直におねだりします。

(物欲しげに)
あの、しばらく業務中の性処理ばかりで
夜のお相手をして頂けなくて、寂しかったんです。

手短な性処理だけだと満足できなくて、おまんこがうずいて…
社長のおちんぽが、欲しくて仕方ないんです。

(媚びるように)
どうか、お情けを…
社長のおちんぽで私のおまんこを
一晩中たくさん可愛がってください。お願ひします。

(嬉しそうに)
ああ…はい…ありがとうございます。
精一杯、お相手いたします。